



誰かのためにできること 感謝状授与式

6月中旬に、本校 食農プロデュース科2年生の3名が、学校ふもとの水路から小学生を救助したことで、南さつま市消防本部から感謝状を授与していただきました。

その日の夕方、増水して流れも速くなっていった水路から上がれなくなった小学生の助けを求めた声、下校中の生徒に届きました。声を聞きつけた本校生徒が、同級生2名に協力をもらい、3名で力を合わせて水路から無事に小学生を救助。その後、連絡した本校職員や小学校の先生方、消防本部の方々等も駆けつけ、事なきを得ました。救助にあたった3名の生徒たちは、小学生が怪我もなく無事に帰宅できたことにほっとしていました。

感謝状授与式では、南さつま市消防本部消防長さまから、「重大な水難事故につながらず、感謝しています。救助した高校生の皆さんが二次被害にも合わず、本当に良かったです。まずは誰かに助けを求め、119番に連絡する、これからも忘れないでいてください。」といったお言葉をいただきました。

誰かのために協力して行動することの大切さを、改めて感じることでできた感謝状授与式となりました。



学びの誓い 介護実習開始式

生活福祉科の1・2年生の介護実習開始式が行われました。まず、代表者が宣誓をした後、介護実習への思いを一人ひとり発表しました。実習をさせていただけることに感謝し、実習先での実践を通して、学校での学びを深めていってほしいと思います。



クラスの親睦を図る 一学期クラスマッチ

今年度、最初のクラスマッチが行われました。男子はバレーボール、女子はソフトバレーボールで、男女それぞれ6チームの熱き戦いが繰り広げられました。優勝したのは、「男子」2年Aチーム「女子」3年チームどの学年も、チーム一丸となって、協力し合う姿が印象的でした。大会の最後には、優勝チームと職員チームとのエキシビジョンマッチも行われ、親睦を深められたようです。事前の準備や当日の運営まで、生徒が主体となって取り組んだ大会は大いに盛り上がりを見せました。

旬な情報を
毎日お届け!!

公式プログ

公式HP



黒豚の味を知る「料理教室」



【県介護技術コンテスト】
奨励賞



【県農業情報処理競技会】
最優秀賞 九州大会進出!